ロボット型床洗浄機 T7AMR

動画はこちら LEARN MORE

最新の自律清掃技術 ── 食品工場の床面をキレイに洗い上げ、クリーンで衛生的な環境づくりに貢献。──

（無人清掃：自動走行＋自動清掃）

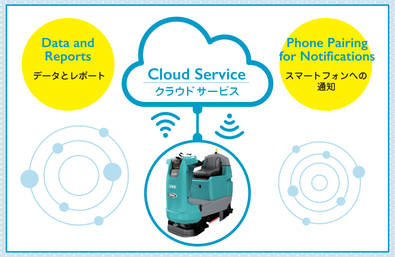
1. センシング（情報収集）
搭載された3D+2Dカメラは、周辺の環境を認識、自動運転用センサーLiDARにより障害物や人を感知します。

2. 認知・判断
センシング技術とAI人工知能）の優れた認知･判断能力は、商業施設の細やかな環境変化も柔軟に、そしてスムーズに回避できます。

3. 高い安全性を実現
清掃ロボット「T7AMR」は、高い安全機能を搭載しています。人や障害物はAI機能により回避を行い、緊急の場合は停止して本体から警告音を鳴らし緊急事態を伝えます。
緊急停止した際には、写真とメッセージで状況を登録端末（スマートフォンなど）に通知されます。

クラウド接続による通知機能とレポーティング：

1.クラウド接続

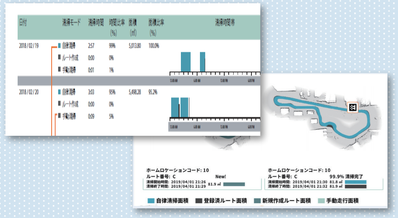


3Dカメラ・センサーが収集したすべての情報は「4G」接続によりクラウドに蓄積します。蓄積されたビッグデータをAI（人工知能）がディープラーニング。日々ブラッシュアップされて、より安定した動きに進化します。

2.通知機能

清掃完了時の報告や、水の給排水・充電指示等の通知はもちろん、自律稼働中に、緊急停止・異常警告などを感知した場合には、写真とメッセージで状況を登録端末（スマートフォンなど）に通知がされます。この機能で、ダウンタイムの最小化を図ります。

3.レポーティング（清掃データの「見える化」）



クラウド蓄積された日々の清掃パターンは、1週間ごとに清掃情報レポートします。このことで「T7AMR」がどのように使用されたか、蓄積データに基づいて「T7AMR」の使用量や清掃面積を数値化します。同時に毎日の清掃済み箇所が一目で分かる清掃マップも提供できます。

業界初!! ec-H2O™ 安全・カンタン・優れた生産性の実現

「T7AMR」の本体に内蔵されたモジュールの中でナノバブルを含んだ電解水を生成。それを洗浄液として活用する技術です。
この **ec-H2O ナノクリーン**の高い洗浄力により、洗剤の使用を削減し、少ない吐水量で汚れを洗浄することができます。

世界が認めた安全性 ec-H2Oナノクリーン ™は以下の認定を受けています。
「残水による転倒の防止」技術（全米フロア協会：NFSI）
「食品工場における残留洗剤によるリスクの軽減」（国際衛生財団：NSF）

高い洗浄効率：給排水不要で6,000～7,000㎡の清掃可能

「T7AMR」は1回の充電で約3時間の洗浄ができ、この間は**給排水不要で6,000～7,000㎡**の広範囲を自律稼動することが可能です。

高い洗浄力 ＋ 使用水量の削減 → 高い洗浄力 ＋ 洗浄時間の長時間化

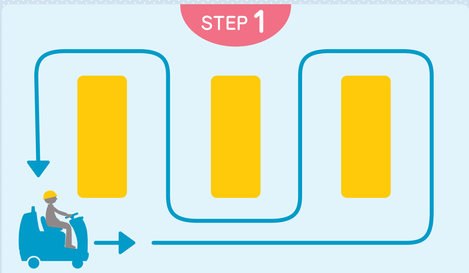
高品位な清掃：ロボットによる清掃品質の標準化

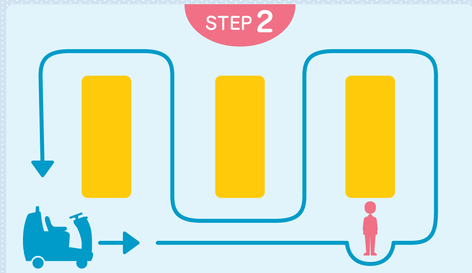
清掃ロボット「T7AMR」は、自律稼動による省力化省人化のメリットだけでなく、ロボットによる「正確な」清掃がおこなわれることで、清掃品質の標準化が期待できます。

ティーチング方式：

STEP1　清掃ルート記憶：
対象ルートを手動運転して地図を作成、最大60ルートの清掃ルートを記憶することができます。

STEP2　設定したルートを選択してスタート：
次回以降はスタートボタンを押すだけで、構築された地図データを基に予期せぬ障害物や人を避け、指定された清掃ルートを自律走行します。





Logisnext 三菱ロジスネクスト